

武漢市概要 (2004 年 3 月)

1. 位置 : 湖北省の省都。内陸部の華中地域にあり、長江中流、江漢平原東部に位置し、長江と漢水との合流地点で、武昌、漢口、漢陽の3地区から構成(武漢三鎮)。華中最大の総合工業基地。中国の「東西南北」を連結する重要な水陸空の交通の要衝で、北京、上海、香港、重慶からいずれも飛行機で約 1 時間～1 時間半
2. 面積 : 8,494 平方キロメートル
3. 総人口 (2002 年) : 831 .2 万人
4. GDP (2002 年) : 1,493 億元
5. 外資投資総額 (2002 年) : 8.6 億元
6. 輸出総額 (2002 年) : 22.0 億元
7. 産業の特徴 : 冶金は武漢市の基幹産業。その他、機械、紡績、軽工業、化学工業、電子、自動車、食品などの産業も従来からが盛ん。現在では、自動車産業と光ファイバー 光通信、ソフト等ハイテク産業に力を入れている。
8. 外資投資状況 : 2002 年度認可済の外国直接プロジェクトは 179 件、外国直接投資契約額は 16.1 億ドル、うち実際投資額は 15.8 億ドル。2002 年末までの進出日系企業は 120 件、総投資額は 1.7 億ドル。2003 年度には日産自動車、本田技研工業の大型新規投資案件あり
9. 投資環境 : 武漢港は内陸部最大の港湾。水陸空交通の要衝で、各産業の集積が進み、人材も豊富。武漢経済技術開発区、東湖新技術開発区は国家級開発区であり 投資環境整備が進められている。
10. 主な進出先 : (順不同) NEC、川崎重工、コニカミノルタ、日産自動車、本田技研工業、リケン、インテック等